

社会基盤総合交付金 通常砂防事業

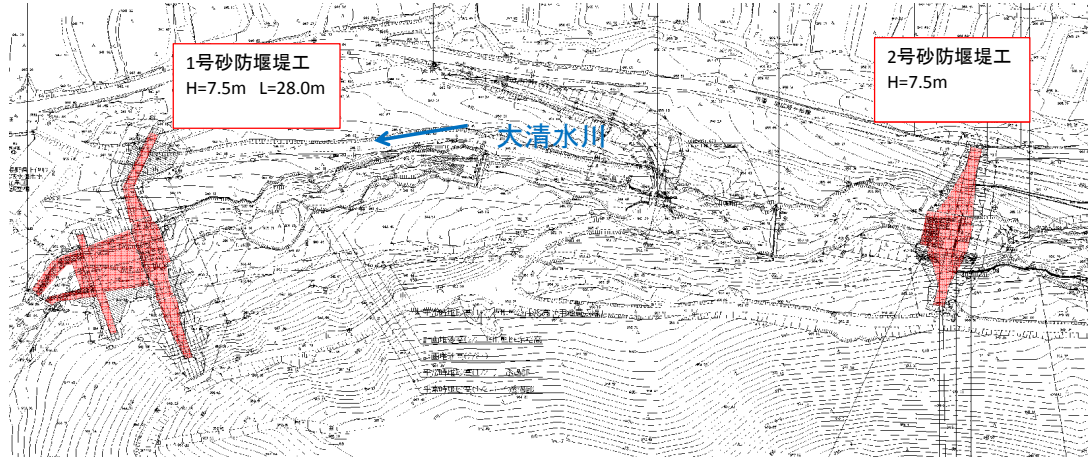
おしみずかわ いなし ふるやしき
大清水川 伊那市 古屋敷



位置図



平面図

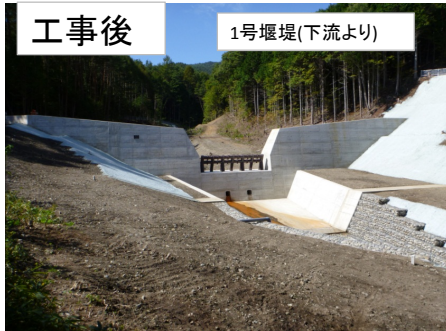


上流の侵食状況



工事後

1号堰堤(下流より)



1 事業の目的

大清水川は急流な溪流で侵食による土砂の流下で不安定な状態になっており、多量の土砂が河床に堆積している状態であるため、砂防堰堤工事を行うことにより、土砂災害から下流の人家、観光施設等を守るものです。

2 事業の経過

事業期間: H21年～H25年
事業費: 280,000千円

3 事業概要

1号砂防堰堤工 H=7.5m L=28.0m V=1,000m ³	2号砂防堰堤工 H=7.5m L=20.0m V=1,140m ³
--	--

4 事業効果

費用便益比: 9.66
事業にかかった費用に対して、守られる施設等(人家・公共施設・観光施設・農地)の価値は、約10倍弱となります。

地元の方の声

◎羽広区長

大清水川沿いには、人家や観光施設、優良農地が広がる地域で、通常川にはあまり水は流れていませんが、雨降ると一気に水が増え、災害の発生が心配される川でした。

平成16年の23号台風災害では、土石流が発生し、危険な思いをしました。

今回、二基の砂防堰堤が完成し、土砂災害の危険から地区住民が守られることは、まことに嬉しく思います。